



セーフコミュニティ通信 Vol.28 1月15日発行

第6回セーフコミュニティ推進協議会を開催しました！

12月19日（火）に第6回セーフコミュニティ推進協議会を開催しました。会長である清水市長をはじめ、外部・内部委員の方々にご参加いただき、再認証に向けての各対策委員会の進捗状況、防犯対策委員会の設置についての決議、及び令和6年度に予定している事前指導について報告しました。会議では、セーフコミュニティの地域との連携などについて、委員から活発な議論がなされました。



防犯対策委員会の設置について

本市は「市内刑法犯認知件数が令和3年以降は増加傾向にあること」「令和4年度市民意識調査において〈今後力を入れてほしい施策〉という問いに対し〈防犯・安全〉という回答が3番目に高い数値となっている」という状況がデータより導き出されています。

このことから、市民の「防犯・安全」への要望意識は高く、防犯施策の実施により、事故や怪我に遭いにくい環境を構築することで、市民の体感治安の向上が見込まれます。

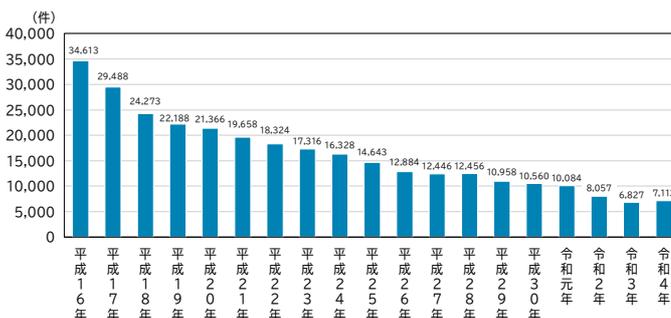
以上のことから、防犯対策の必要性について、推進協議会の委員の皆様にご承認いただき、防犯対策委員会を設置することとなりました。今後は市民生活安全課が事務局となり、取組を進めて参ります。

参加予定団体（敬称略）

- ・埼玉りそな銀行
- ・さいたま市防犯協会
- ・さいたま市暴力排除推進協議会
- ・市民生活安全課

【市内における刑法犯認知件数】

資料：埼玉県警察統計資料に基づくさいたま市作成資料



【今後力を入れてほしい施策】

資料：令和4年度さいたま市民意識調査

